

## 年頭のご挨拶



京都府宅建政治連盟  
会長 北川安彦

新年あけましておめでとうございます。

新しい年の初めを、お祝いから始めたいところなのですが、新年早々、能登半島で震度7の地震・津波が発生し、翌日には羽田空港で民間機と海上保安庁機が接触事故を起こすという大惨事が続きました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されました皆様に心からお見舞いを申し上げたいと思います。

昨年は、第20回統一地方選挙が行われ、京政連では、我々が目指す政策の実現に向けて力を発揮いただける候補者の方を応援いたしました。その折は、各支部の役員並びに会員の皆様方から、ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。京都府下においては、ご推薦いたしました多くの方が見事に当選を果たされ、多大なるお力添えをいただけるものと期待しております。

次年度の税制や政策については、全政連と共に「令和6年度税制改正及び土地住宅政策に関する要望書」に基づいた要望活動が実り、その多くが実現いたしました。

税制面では、住宅ローン控除の住宅の環境性能等に応じた借入限度額の上乗せ措置及び床面積の緩和特例の延長をはじめ、多くの税制特例措置の適用期限が延長されました。

政策面では、毎年、問題視される銀行の不動産業参入について、知名度と豊富な情報量を持つ銀行に不動産仲介業等を認めれば、市場独占が生じるとともに過剰融資や不動産仲介における抱き合わせ営業による利益相反やモラル・ハザードが起きると断固阻止しています。今後も消費者と不動産市場関係者を守る活動を継続していきます。

また、昨年11月には、本年1月21日(日)告示、2月4日(日)投開票にて行われる京都市長選挙において、候補予定者の松井孝治氏を応援する激励会を当連盟の後援により開催いたしました。京町家の保全、空き家対策、細街路対策などにおいて、連携・協力関係を継承していただける松井氏を応援したいと考えておりますので、選挙の折には、皆様にお力添えをいただきたく存じます。

京政連では、今後の活動として、各地域において議員懇談会や首長との意見交換会を開催し、宅建業および各地域に密着した政策要望を積極的に行いたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びにあたり、この一年の皆様方のご隆盛とご健勝を心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。